

第43回自主防災隊集合訓練（浜松市東地区）感想文：薬師町自主防災隊隊長 斎藤拓雄

開催日時：令和7年12月7日(日)8:30～9:40

開催場所：天竜川河川敷運動公園グラウンド

1. 開催目的：

危惧される巨大地震災害及び豪雨災害に対応するために、各自治会に結成されている自主防災隊による総合訓練を実施し、地域住民の防災思想の高揚と地震被害・水災害の軽減を図る。

2. 訓練内容

- 1) 消火訓練
- 2) 救出・救護訓練&AED体験
- 3) 携帯トイレ訓練
- 4) 浸水対策土嚢訓練
- 5) 一斉放水



○ 開会式



中野市長ご挨拶



1) 消火訓練（放水訓練）天中生



防火服に着替え



2) 救出・救護訓練&AED体験（倒壊建屋から担架による搬送、三角巾による救護訓練）



2) AED 心肺蘇生訓練



3) 携帯トイレ訓練：仮設テント設営、排泄物の凝固剤による固化



4) 浸水対策土嚢訓練（土嚢作り、土嚢積み上げ）



5) 一斉放水（貯水マスより）



安間町、材木町による放水訓練



一斉放水（全体）

(1) 感想

- 1) 中学生（天竜中学校生）の参加が多く、熱心に訓練に取り組んでいました。
- 2) 放水訓練では中学生が防火服を着用して、本格的な訓練ができました。
- 3) 総合放水訓練では、和田地区代表の安間町、材木町が防火服を着用して、規律正しい放水ができて、日頃の訓練の成果が発揮されました。
- 4) 土嚢作りにも中学生が参加して、治具を使って計量し、効率良く土嚢を作ることができました。
- 5) 仮設トイレの設営では、多くの参加者が防災士の指導の下、仮設トイレでの排泄物を凝固材を使って固めることなどを体験することができました。
- 6) 天候にも恵まれ多くの参加者、特に中学生がいろいろな訓練を体験できて良かったと思います。
- 7) 訓練時間は9:40分に終了しましたが、来年以降もこの時期の天候を考えると、このくらいの時間に終了した方がいいと思います。